

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年11月5日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年11月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【4号機使用済燃料プール内への単管パイプ落下について】 協力企業作業員が4号機カバー建屋天井クレーンのレール修理工事において、足場材の解体作業中に単管パイプ(1.8m)を使用済燃料プール内へ落下させた。 今後、水中用ドローンにて落下した単管パイプの調査予定。 なお、プール内に使用済燃料は無く、プール水位およびプール周辺の線量率、ダストモニタに有意な変動はない。 単管パイプを落下させた原因を調査し、対策を実施予定。</p>	GⅢ	11月1日